

「東北は負けない—歴史に見る弱者の逆襲」 星亮一・著

幕末維新史研究家、会津史研究家であり、歴史小説家でもある著者が、東日本大震災発生直後から被災地に何度も足を運んで書き上げた緊急リポート。史実をひもとき、命からがら避難した人の証言を集め、被災者に寄り添いながら、「度重なる逆境を乗り越え、跳ね返してきた東北人」の強い魂を見詰める。

歴史をひもとき
被災地リポート

「三陸大津波」「福島原発炎上」「水産王国」「復興の姿」、もの申すことの意義深さを訴えた「声にして叫ぶ」など、東北の歴史的背景を踏まえた9章で構成。政府のもたつきが目に余る中で宰相のあるべき姿も指摘する。歴史が伝える教訓を学び、復興策に先人が築いた精神性を生かしていく必要性も強調。 (講談社＋α新書、880円)

